

- 又行われず 14. *G. textorii* カバノリ
- d. 体は幅最も広く、時に裂片を生ず；全縁にして通常分岐せず
 15. *G. sublittoralis* シンカイカバノリ
- II. 嚢果は小細胞、大なる基部を有するゴニモブラストよりなり、果皮に達する營養糸なし
- A. 枝は時に膨れ蠕虫状をなす 16. *G.-opsis vermiculophylla* オゴモドキ
- B. 枝は全く膨れず
1. 体小形にして細く、20 cm を超ゆ、稀に経 1 mm を超え、分岐多し
 17. *G.-opsis rhodotricha* ホソオゴモドキ
2. 体大形、硬し、60~110 cm 高く、2~3 mm 広し、分岐粗なり
 18. *G.-opsis chorda* (*G. chorda*) ツルシラモ
 (北大理学部植物学教室 阪井与志雄)

学 会 録 事

会 員 移 動

(昭和33年11月16日より昭和34年3月末まで)

本会会員金子政之助氏は去る昭和34年1月5日逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

日本藻類学会